

BLSOプロバイダーコース

in 恵寿総合病院

「妊産褥婦・新生児への対処法を医療者の Basic に」

Basic Life Support in Obstetrics(BLSO)は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・ 産科疾患の見落としを避ける
- ・ 周産期施設以外での分娩を避ける
- ・ しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、実際の症例をもとに検討を行う1日コースです。受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家家庭医療学会と ALSO-Japan が認定する3年間有効の認定証が発行されます。

日 時：2025年9月15日（月）

場 所：社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院(石川県七尾市)

定 員：12名 ※次ページに条件記載あり

参加費：15,000円 ※認定料含む

主 催：恵寿総合病院、能登地域総合診療強化研究会

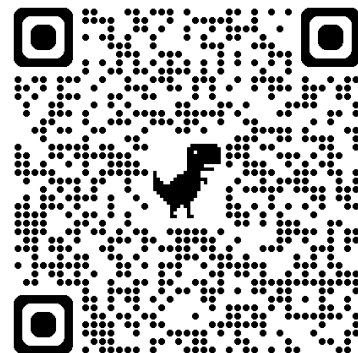
共 催：NPO法人 周生期医療支援機構(OPPIC)

申込み
フォーム

<https://forms.gle/vvQiDvMcT6AJpFLs6>

申込み
期限

2025年7月31日（木）



問い合わせ

ALSO-Japan事務局：shuseiki3@gmail.com

申込条件

- ・ 石川県内の消防署勤務または医療機関の救命救急士・救急隊。
- ・ 同じ消防署内または医療施設の3名1グループが理想ですがご相談ください。
- ・ グループ全員の参加者情報が必要です。申込者各自で申込みフォームを送信してください。

プレテスト

プレテストは登録完了後、教育提供サイトからダウンロードし、回答をコース当日に提出してください。

提出が無い場合は受講できません。

購入必須 テキスト

下記のテキストをご購入ください（事前学習に必要です）

- ・ 日本版救急生成ガイドライン2020に基づく、新生児蘇生法テキスト第4版
（監修：細野 茂春 発行：メジカルビュー）
- ・ 病院前救護のための産科救急トレーニング - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法
（監訳：新井 隆成 発行：中外医学社）

プレテスト、筆記試験の問題は全て上記から出題されます。

本コースは、新型コロナウイルス感染対策を実施し、開催いたします。参加者の皆様には、マスク・ゴーグル・手袋の着用等、感染対策にご協力をお願いいたします。持ち物等の詳細については受講決定後にご案内いたします。

BLSOプロバイダーコース in 恵寿総合病院

スケジュール予定

時間	所要時間	進行	内容
8:30	15	受付開始	プレテスト回収
8:45	10	オープニング	
8:55	60	実技演習	分娩動画 分娩介助 肩甲難産 産後大出血
9:55	10	休憩	
10:05	45	実技演習	新生児動画 新生児蘇生 手技確認 シナリオ
10:50	10	休憩	
11:00	60	実技演習	交通外傷動画 女性傷病者の対応
12:00	45	昼食	
12:45	20	筆記試験	
13:05	50	実技試験	
13:55	5	休憩	
14:00	60	実技&ディスカッション	救急車内分娩対応シュミレーション
15:00	10	休憩	
15:10	50	グループワーク	周産期救急症例検討
16:00	20	クロージング	
16:20		解散	